

# 岡山にリハビリ宿泊施設

## 退院高齢者の 受け皿に 介護サービスも

JR北長瀬駅南の民波治療器など自社製機器を中心とした25台を導入し、鉄筋5階(延べ約3500平方メートル)を1ツトレナーらが指

導に当たる。1階がトレーニングスタジオで、2～5階は宿泊施設

付き高齢者向け住宅としての機能も備え、要介護度3の人まで入居できる。

「グランエリプス北長瀬」は1人用45室、2人用5室。バリアフリー構造で、安否確認や訪問介護などサービス付き高齢者向け住宅と

医療・介護機器メーカーのオージー技研(岡山市中区海吉)は1日、同社初の宿泊施設を併設したトレーニングスタジオを同市北区北長瀬表町にオープンする。機能回復を目指

す高齢者向けで、介護施設としての機能も備え、自社製機器を用いた介護やリハビリを提供する。利用者の声を直接聞くことで開発力強化につなげる狙い。

## オージー技研 きょうオープン



運動機器などでリハビリができるトレーニングスタジオ

施設名は「グランエリプス北長瀬」。従業員はヘルパー、看護師らも含め25人で、利用状況に応じて増やす。投資額、売り上げ目標は非公表。

医療機関から退院する高齢者が体力を回復するの受け皿として、3カ月程度の滞在を想定。入居費は月額13万8千円から(食費、介護費は別途)。トレーニングスタジオは一人の症状に合わせた

66年設立、資本金4千万円、売上高約12億2千万円(2015年4



1日オープンする「グランエリプス北長瀬」